

心理職のための

身体医療基礎講座・ワークショップ

心理職であっても、身体医療に関する知識を持つことにより、心理アセスメントの幅が広がり、医師や看護師等との他職種連携・協働がしやすくなることが期待できます。

そこでこの研修会では、「**とりあえずこれだけは知っておきたい!**」という身体医療に関する**基礎知識**を学び、**ワークショップではより実践的な臨床で役に立つスキル**を学びます。

「いまさら基礎的なことを聞きにくい…」 「身体面のことに触れる機会がなくわからない」 「これから身体疾患を持つ患者さんとかかわるけれど不安…」 という方など、是非みなさまのご参加をお待ちしております。

日時

【e-ラーニング】オンデマンド配信

2021年12月～2022年1月

【ワークショップ】Zoomにて開催

~~2022年2月11日(祝) 10:00～16:00~~

2月11日開催分は定員となったため、開催日を追加しました!

☎ 2022年3月5日(土) 10:00～16:00

オン
ライン



対象

公認心理師、臨床心理士などの心理職

(病院やクリニック勤務の方、身体医療について学びたい方など)

受講料

【eラーニングのみ】 ……………5000円 (定員 50名)

【eラーニング+ワークショップ】 ……9000円 (定員 30名)

※一度お支払いいただいた受講料は返金できません。

※定員に達した場合、お断りすることもありますのでご了承ください。

申し込み法

受講ご希望の方は、右のQRコードもしくは下記のURLから申し込みフォームへアクセスし、必要事項をご記入ください。受講料の振り込み確認ができましたら、申し込み完了となります。(振込先は、申し込みフォーム記入後にメールにてご案内します。)

<https://forms.gle/bHeBtdCHDYhf7RjNA>

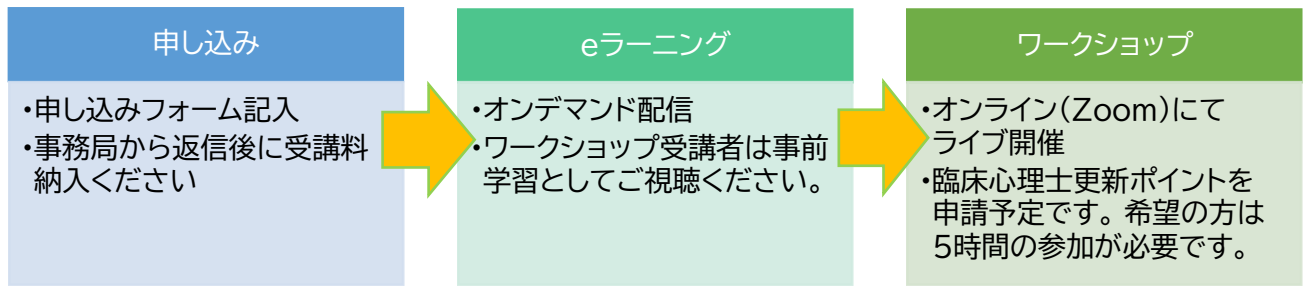


事務局

東北パリアティブケア研究会

E-mail pccptohoku@gmail.com

申込み締め切り **2021年11月15日** (※先着順)



eラーニング <オンデマンド配信> **2021年12月～2022年1月**

・2～3 講義ずつ 3 回に分けて配信いたします。

・配信期間や視聴方法の詳細については受講申し込み者へ後日ご案内いたします。

	内 容	講 師
1	心理職が体のことを学ぶ大切さ	大崎市民病院 臨床心理士 渡邊 裕美 先生
2	身体的検査から何がわかるのか？ (採血、CT、MRI、PET、エコー、尿検査など)	大崎市民病院 腫瘍内科医師 小寺 修仁 先生
3	精神症状を及ぼす身体疾患について	安田病院 精神科医師 飯塚 邦夫 先生
4	身体症状から診断への医療の流れ	大崎市民病院 腫瘍内科医師 岩崎 智行 先生
5	精神科症学に基づいた精神疾患の見立て方	東北大学病院 精神科医師 桂 雅宏 先生
6	精神科で使用する薬剤/精神症状を引き起こす薬剤	国立国際医療研究センター 薬剤師 小室 雅人 先生
7	医療で役立つ社会制度 (年金、障害者手帳、高額療養費制度など)	大崎市民病院 医療ソーシャルワーカー 村上 比呂子 先生

ワークショップ <ライブ配信> ~~2022年2月11日(祝) 10:00～16:00~~ →【定員となりました！】

今からお申し込みの方は **2022年3月5日(土) 10:00～16:00** の開催分にお申込みいただけます。

時 間	内 容	講 師
10:00～10:10	オリエンテーション	大崎市民病院 臨床心理士 渡邊 裕美 先生
10:10～12:00	身体症状にも着目した 包括的心理アセスメント	みやぎ県南中核病院 臨床心理士 高橋 恵子 先生
13:00～14:50	他職種に伝わるアセスメントの伝え方・ カルテの書き方	東京女子医科大学 臨床心理士 高野 公輔 先生
15:00～16:00	臨床に役立つ検査所見の書き方	大崎市民病院 臨床心理士 渡邊 智絵 先生

※受講方法などの詳細については、申込者へ別途ご連絡いたします。

※ワークショップは臨床心理士更新ポイント申請予定です。